

特許協力条約

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人
田澤 博昭

あて名

〒 100-0013
東京都千代田区霞が関三丁目 7番 1号
大東ビル 7階

RECEIVED

19 AUG 2004

PCT WIPO PCT
国際調査機関の見解書
(法施行規則第40条の2)
(PCT規則43の2.1)発送日
(日.月.年)

17. 8. 2004

出願人又は代理人 の書類記号 549718B	今後の手続きについては、下記 2 を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/005796	国際出願日 (日.月.年) 22. 04. 2004	優先日 (日.月.年)
国際特許分類 (IPC) Int. C17 H04N7/32, H04N7/30, H04N1/417		
出願人 (氏名又は名称) 三菱電機株式会社		

1. この見解書は次の内容を含む。

第 I 桁 見解の基礎
 第 II 桁 優先権
 第 III 桁 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
 第 IV 桁 発明の単一性の欠如
 第 V 桁 PCT 規則43の2.1(a) (i) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 第 VI 桁 ある種の引用文献
 第 VII 桁 国際出願の不備
 第 VIII 桁 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関が PCT 規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式 PCT/ISA/220 を送付した日から 3 月又は優先日から 2 月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式 PCT/ISA/220 を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式 PCT/ISA/220 の備考を参照すること。

見解書を作成した日

30. 07. 2004

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目 4番 3号

特許庁審査官 (権限のある職員)
畠中 高行

5 P 9468

電話番号 03-3581-1101 内線 3580

第I欄 見解の基礎

1. この見解書は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。

この見解書は、_____語による翻訳文を基礎として作成した。
それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。

2. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、
以下に基づき見解書を作成した。

a. タイプ

配列表
 配列表に関連するテーブル

b. フォーマット

書面
 コンピュータ読み取り可能な形式

c. 提出時期

出願時の国際出願に含まれる
 この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された
 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された

3. さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

4. 拡足意見：

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 有無

進歩性 (I S) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 有無

産業上の利用可能性 (I A) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 有無

2. 文献及び説明

文献1 : JP 6-165155 A (ソニー株式会社)
1994. 06. 10, 段落【0043】-【0051】

文献2 : JP 7-30771 A (日本電気株式会社)
1995. 01. 31, 段落【0016】-【0017】

文献3 : JP 10-108189 A (三星電子株式会社)
1998. 04. 24, 全文, 第1-4図

文献4 : JP 2000-78579 A (大宇電子株式会社)
2000. 03. 14, 段落【0022】-【0024】

請求の範囲1-20について:

文献1-4は、当該技術分野における一般的技術水準を示す文献であって、直流成分の予測基準値として、直流成分の取りうる値のダイナミックレンジの中間値、0、隣接ブロックの直流成分との差分が最小となる直流成分、複数の隣接ブロックの相関によって決められた一つの隣接ブロックの直流成分を使用する技術が記載されているが、画像フレームの左端の各ブロックを直交変換した各直流成分により画像フレーム毎の予測基準値を生成することは、文献1-4のいずれにも、記載も示唆もされていない。

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際調査機関）

出願人代理人
田澤 博昭

あて名

〒 100-0013
東京都千代田区霞が関三丁目 7番 1号
大東ビル 7階

RECEIVED

19 AUG 2004

PCT
国際調査機関の見解書
(法施行規則第40条の2)
〔PCT規則43の2.1〕

17. 8. 2004

出願人又は代理人
の書類記号

5 4 9 7 1 8 B

発送日
(日.月.年)国際出願番号
PCT/JP2004/005796 国際出願日
(日.月.年) 22. 04. 2004 優先日
(日.月.年)

国際特許分類 (IPC) Int. C17 H04N7/32, H04N7/30, H04N1/417

出願人 (氏名又は名称)
三菱電機株式会社

1. この見解書は次の内容を含む。

第I欄 見解の基礎
 第II欄 優先権
 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
 第IV欄 発明の単一性の欠如
 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 第VI欄 ある種の引用文献
 第VII欄 国際出願の不備
 第VIII欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日

30. 07. 2004

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目 4番 3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

畠中 高行

5 P 9468

電話番号 03-3581-1101 内線 3580

様式PCT/ISA/237 (表紙) (2004年1月)

第I欄 見解の基礎

1. この見解書は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。

この見解書は、_____語による翻訳文を基礎として作成した。
それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。

2. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なスクレオチド又はアミノ酸配列に関して、
以下に基づき見解書を作成した。

a. タイプ

配列表
 配列表に関連するテーブル

b. フォーマット

書面
 コンピュータ読み取り可能な形式

c. 提出時期

出願時の国際出願に含まれる
 この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された
 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された

3. さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

4. 拡足意見：

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 無

進歩性 (I S) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 無

産業上の利用可能性 (I A) 請求の範囲 1-20 有
請求の範囲 無

2. 文献及び説明

文献1 : JP 6-165155 A (ソニー株式会社)
1994. 06. 10, 段落【0043】-【0051】

文献2 : JP 7-30771 A (日本電気株式会社)
1995. 01. 31, 段落【0016】-【0017】

文献3 : JP 10-108189 A (三星電子株式会社)
1998. 04. 24, 全文, 第1-4図

文献4 : JP 2000-78579 A (大宇電子株式会社)
2000. 03. 14, 段落【0022】-【0024】

請求の範囲1-20について:

文献1-4は、当該技術分野における一般的技術水準を示す文献であって、直流成分の予測基準値として、直流成分の取りうる値のダイナミックレンジの中間値、0、隣接ブロックの直流成分との差分が最小となる直流成分、複数の隣接ブロックの相関によって決められた一つの隣接ブロックの直流成分を使用する技術が記載されているが、画像フレームの左端の各ブロックを直交変換した各直流成分により画像フレーム毎の予測基準値を生成することは、文献1-4のいずれにも、記載も示唆もされていない。

PATENT COOPERATION TREATY

From the
INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

To:

PCT

TRANSLATION

WRITTEN OPINION OF THE INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

(PCT Rule 43bis.1)

		Date of mailing (day/month/year)
Applicant's or agent's file reference 549718B		FOR FURTHER ACTION See paragraph 2 below
International application No. PCT/JP2004/005796	International filing date (day/month/year) 22.04.2004	Priority date (day/month/year)
International Patent Classification (IPC) or both national classification and IPC 		
Applicant MITSUBISHI DENKI KABUSHIKI KAISHA		

1. This opinion contains indications relating to the following items:

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Box No. I	Basis of the opinion			Box No. V	Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement		
Box No. II	Priority			Box No. VI	Certain documents cited		
Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability			Box No. VII	Certain defects in the international application		
Box No. IV	Lack of unity of invention			Box No. VIII	Certain observations on the international application		

2. **FURTHER ACTION**

If a demand for international preliminary examination is made, this opinion will be considered to be a written opinion of the International Preliminary Examining Authority ("IPEA") except that this does not apply where the applicant chooses an Authority other than this one to be the IPEA and the chosen IPEA has notified the International Bureau under Rule 66.1bis(b) that written opinions of this International Searching Authority will not be so considered.

If this opinion is, as provided above, considered to be a written opinion of the IPEA, the applicant is invited to submit to the IPEA a written reply together, where appropriate, with amendments, before the expiration of 3 months from the date of mailing of Form PCT/ISA/220 or before the expiration of 22 months from the priority date, whichever expires later.

For further options, see Form PCT/ISA/220.

3. For further details, see notes to Form PCT/ISA/220.

Name and mailing address of the ISA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

WRITTEN OPINION OF THE
INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

International application No.
PCT/JP2004/005796

Box No. I	Basis of this opinion
<p>1. With regard to the language, this opinion has been established on the basis of the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.</p> <p><input type="checkbox"/> This opinion has been established on the basis of a translation from the original language into the following language _____, which is the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 12.3 and 23.1(b)).</p> <p>2. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application and necessary to the claimed invention, this opinion has been established on the basis of:</p> <p>a. type of material</p> <p><input type="checkbox"/> a sequence listing</p> <p><input type="checkbox"/> table(s) related to the sequence listing</p> <p>b. format of material</p> <p><input type="checkbox"/> in written format</p> <p><input type="checkbox"/> in computer readable form</p> <p>c. time of filing/furnishing</p> <p><input type="checkbox"/> contained in the international application as filed.</p> <p><input type="checkbox"/> filed together with the international application in computer readable form.</p> <p><input type="checkbox"/> furnished subsequently to this Authority for the purposes of search.</p> <p>3. <input type="checkbox"/> In addition, in the case that more than one version or copy of a sequence listing and/or table(s) relating thereto has been filed or furnished, the required statements that the information in the subsequent or additional copies is identical to that in the application as filed or does not go beyond the application as filed, as appropriate, were furnished.</p> <p>4. Additional comments:</p>	

WRITTEN OPINION OF THE
INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

International application No.
PCT/JP2004/005796

Box No. V	Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement																										
<p>1. Statement</p> <table> <tr> <td>Novelty (N)</td> <td>Claims</td> <td>1-20</td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td></td> <td>NO</td> </tr> <tr> <td>Inventive step (IS)</td> <td>Claims</td> <td>1-20</td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td></td> <td>NO</td> </tr> <tr> <td>Industrial applicability (IA)</td> <td>Claims</td> <td>1-20</td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td></td> <td>NO</td> </tr> </table>				Novelty (N)	Claims	1-20	YES		Claims		NO	Inventive step (IS)	Claims	1-20	YES		Claims		NO	Industrial applicability (IA)	Claims	1-20	YES		Claims		NO
Novelty (N)	Claims	1-20	YES																								
	Claims		NO																								
Inventive step (IS)	Claims	1-20	YES																								
	Claims		NO																								
Industrial applicability (IA)	Claims	1-20	YES																								
	Claims		NO																								
<p>2. Citations and explanations:</p> <p>Document 1: JP 6-165155 A (Sony Corp.), 10 June 1994, paragraphs 0043-0051</p> <p>Document 2: JP 7-30771 A (NEC Corp.), 31 January 1995, paragraphs 0016-0017</p> <p>Document 3: JP 10-1081819 A (Samsung Electronics Co., Ltd., 24 April 1998, Full text, Figs. 1-4</p> <p>Document 4: JP 2000-78579 A (Daewoo Electronics Co., Ltd.), 14 March 2000, paragraphs 0022-0024</p> <p>Claims 1-20: Documents 1-4 are documents that show the general state of art in the technical field, and art of using 0, which is a middle value of a dynamic range of values which DC components can be, as a predicted reference value of a DC component, using a DC component of which difference from a DC component of an adjacent block is minimum, and a DC component of a single adjacent block determined by the correlation of a plurality of adjacent blocks is described. However, none of documents 1-4 describe nor suggest generating a predicted reference value generator for each video frame by each DC component wherein each block on a left end of an image frame was orthogonally converted.</p>																											